R18
Restricted Eighteen
しょうじょバイシンじまゼンペン
FOR ADULTS ONLY
@hagerock_salt
presents
少女売春島
Girl Prostitution Island
Story by Nada_salt
Illustrations by Dexys
前編
成人向け
でやいす＝作画
なだソルト＝原作

後編
トリウチ＝作画
なだソルト＝原作
成人向け
少女売春島
Girl Prostitution Island
Story by Nada_salt
Illustrations by Dexys
しょうじょバイシュンじまコウヘン
@hagerock_salt
presents
FOR ADULTSONLY
Restricted
Eighteen
R18

……長くこの島にいるとさ
お客がどんな人か大体一目でわかるんだ
お兄さんなんかの拍子にぽんっとお金持ちになっちゃった人でしょ
はぁっ
宝くじとかギャンブルとかえふえっくす？とか
はぁっ
んぅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ずぷ
ずぷ
パン
パン
パン
パン
ぱちゅ
ぱちゅ

はぁ…
わかるよ
はぁ…
なんとなく
雰囲気で
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
ぷちゅっ
自分で稼いだ
実感とか自信とか
そういうのがなくて
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ただお金を
持て余してて
何していいか
わかんなくて
自暴自棄で
ぐちゅっ
ぐちゅっ
……ね、
合ってた？

……
あはっ
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ぱんっ♥
ン〜♡
ン〜♡
れろ…
ちゅっ
ンム♡
くちゅ♡
ちゅぱ♡
ちゅぱ…
よかったね
はぁ♡
はぁ♡
ん♡
楽しい使いみちが見つかって
じゅぼっ
じゅぼっ
はぁっ
ようこそ売春島へ
はぁ♡
楽しんでいってね
お兄さん

偶然に転がり込んできた大金

三十そこそこで人生をあがってしまった俺は

目玉が飛び出るほどの金を払ってとある筋からこの船に乗る権利を買った

行き先は無人島

公には廃村がひとつあるだけの

かつて漁師町として栄えたその島は

今はこう呼ばれている

売春島――
お兄さんがお客さん？
若いからびっくりしちゃった
あたしはハルノ
お兄さんのお世話係だよ
さ、案内するからついてきて

ここは昔さ、
遠洋に行く
漁師さんたちが
風待ちする場所でね
それで
花街なんかも
栄えたらしい
んだけど
今は見ての通り
寂れちゃってさ
だから
商売の仕方を
変えたんだ、
上の人たちが
会員制の
秘密のサービス
ってやつ？

ここが
花街だよ
島にいる間は
お兄さんの
貸し切り

お店は
女の子だけで
回してるんだ
じっ

気に入った
子がいた？
でもまだ
ダメだよ
ぎゅっ

その方が
特別な感じ
するでしょ？
ちらっ

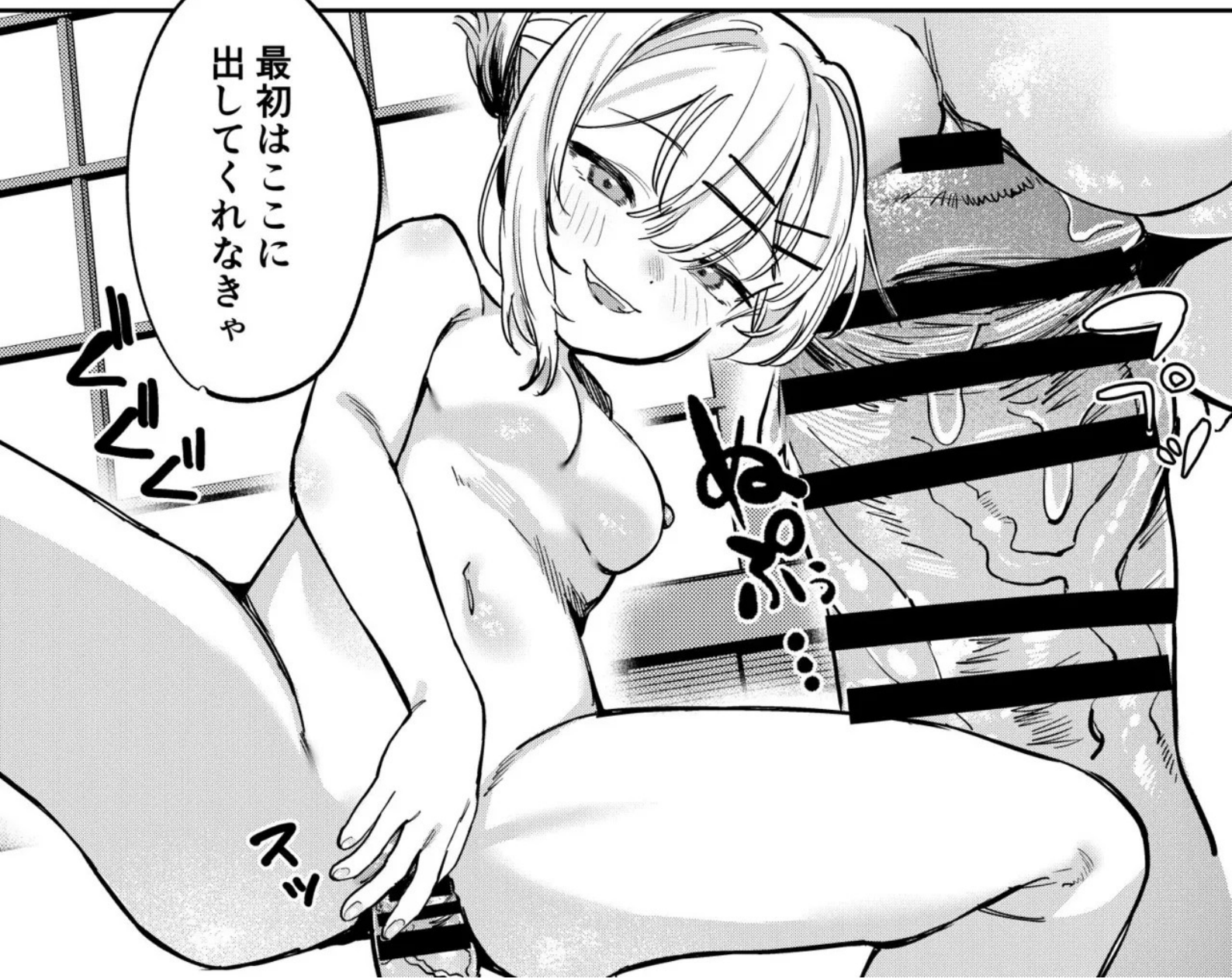
最初はウチのお店に来てくんなきゃ
うふふっ
お客さん取るのひさしぶりだからさぁ
スル…
たっぷりサービスしたげる
桃源

すり…
びくっ
長旅で疲れたでしょ？
じっとしてていいよ
全部まかせて
レロオミ

ふふっ
汗くさ
すっごい蒸れてる
ちゅ♡
はむっ
しっ♡

プルン
プルン
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぢゅ♡
ぢゅ♡
ん
れろっ
れろっ
ちろ
ちろ
ワナ…
ワナ…
……あははっ
おっぱいが
気になる？
いいよ
触って
そんな
おっきく
ないけど
ムニ
かわいいなぁ
お兄さん
赤ちゃん
みたい
んっ♡
しこ
しこ
しこ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
むにい
あん♡

おっと
びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡
ギュウウウ
ギュッ
今出そうになったでしょ？
にっ
だめだよ

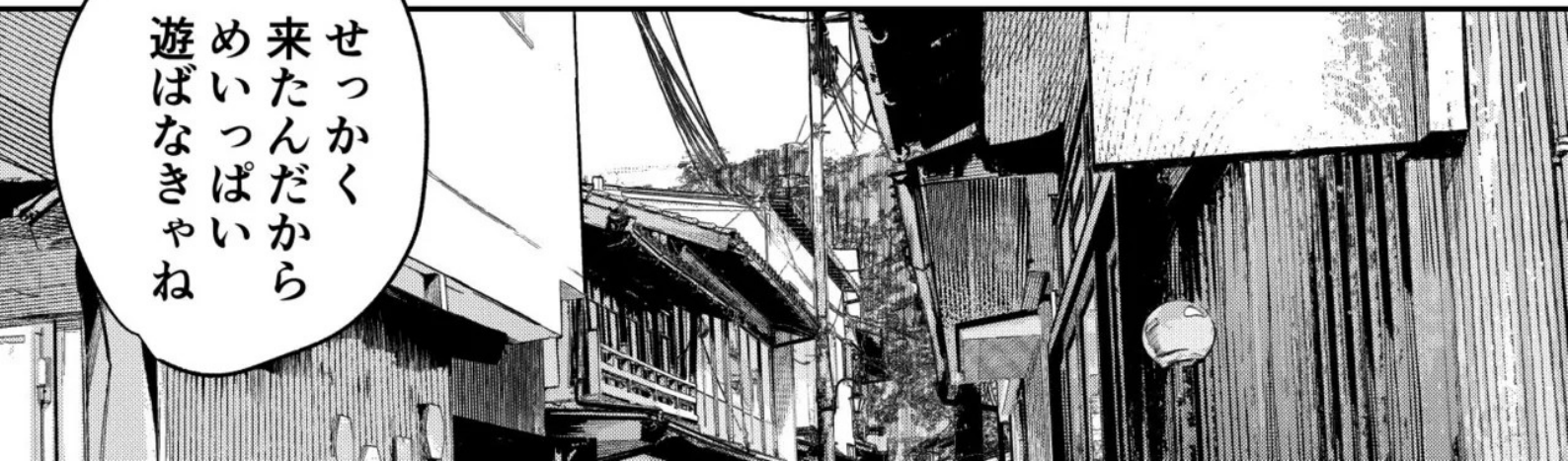

最初はここに出してくれなきゃ
ぐぐぐ
ぬぷっ
スッ

ビクッ
ビュルルー
ビュッビュッ
ビュプッ
ビュルルル

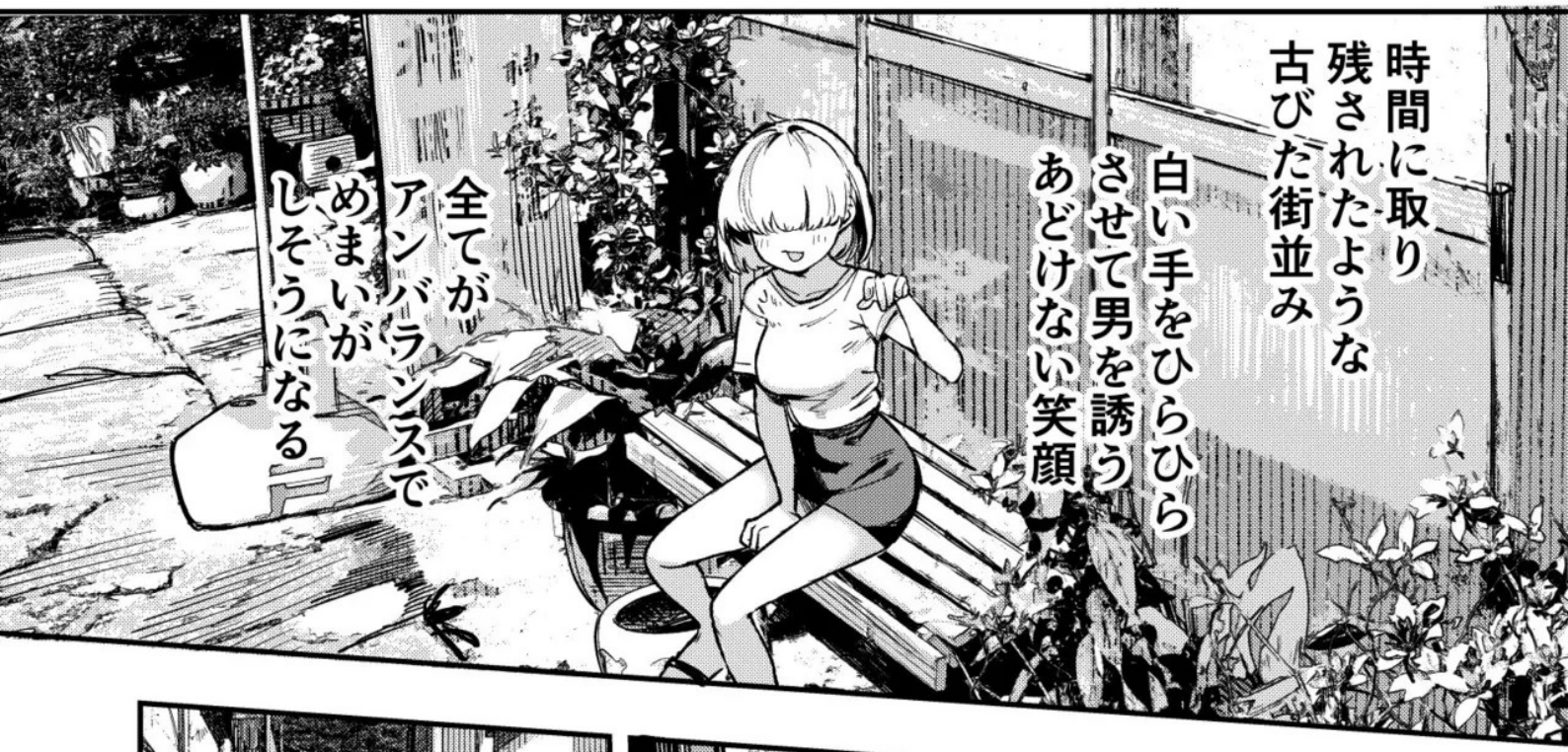
お兄さんはね、
きっとあたしの
最後のお客だよ
ここの女の子は
年季が明けたら
島を出るから
あたしもう
すぐなんだ
出てから
どうするって？
誰かに身請けされて
貰われていったり
本土のお店に
売られてったり
ちゃぷ…
ぽちゃ…
家族のもとに
帰る子は……
あんまりいないね
ぽちゃ…
……ああ、
あたしの話？
……前は
いい人も
いたんだ
けどね

お兄さんが
貰ってくれると
うれしいな
なんてね

夕食の準備
しとくから
他のお店も
回ってきなよ
みんないい子
たちだよ


せっかく
来たんだから
めいっぱい
遊ばなきゃね

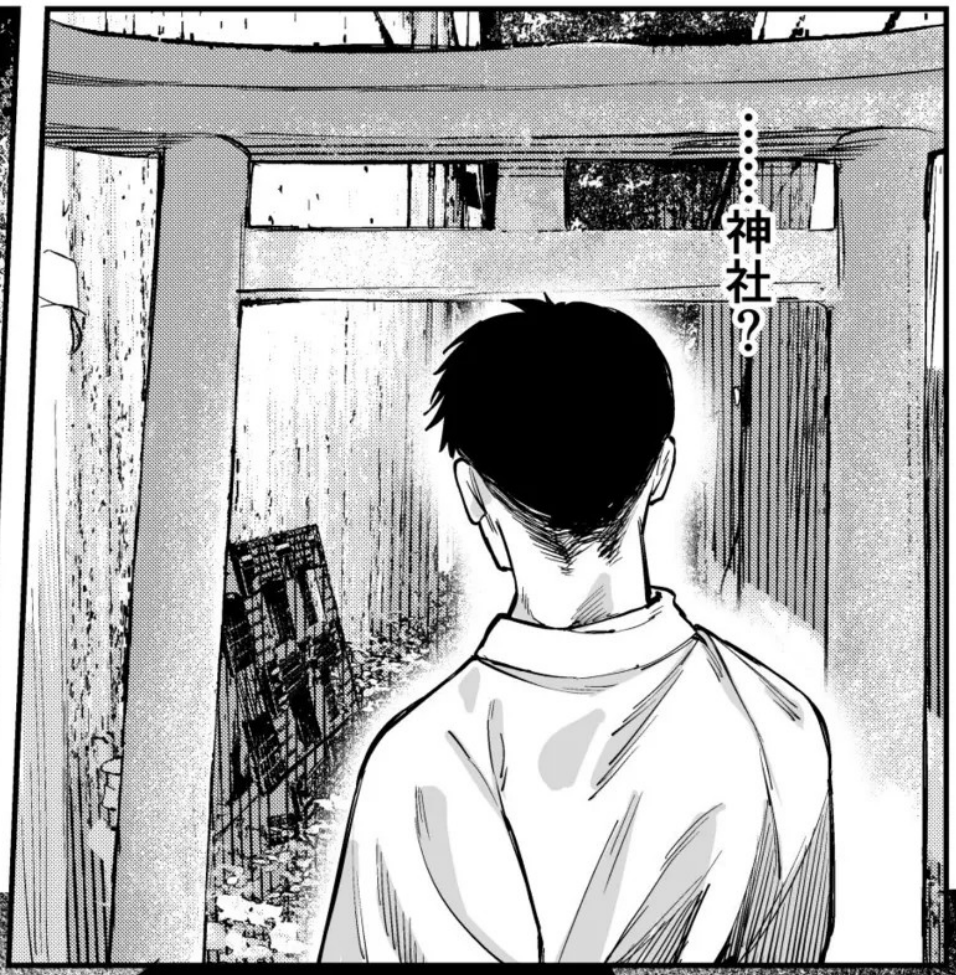
島に来て
一度も大人の姿を
見ていなかった
ハルノの
言っていたことに
嘘はなさそうだ


時間に取り
残されたような
古びた街並み
白い手をひらひら
させて男を誘う
あどけない笑顔
全てが
アンバランスで
めまいが
しそうになる

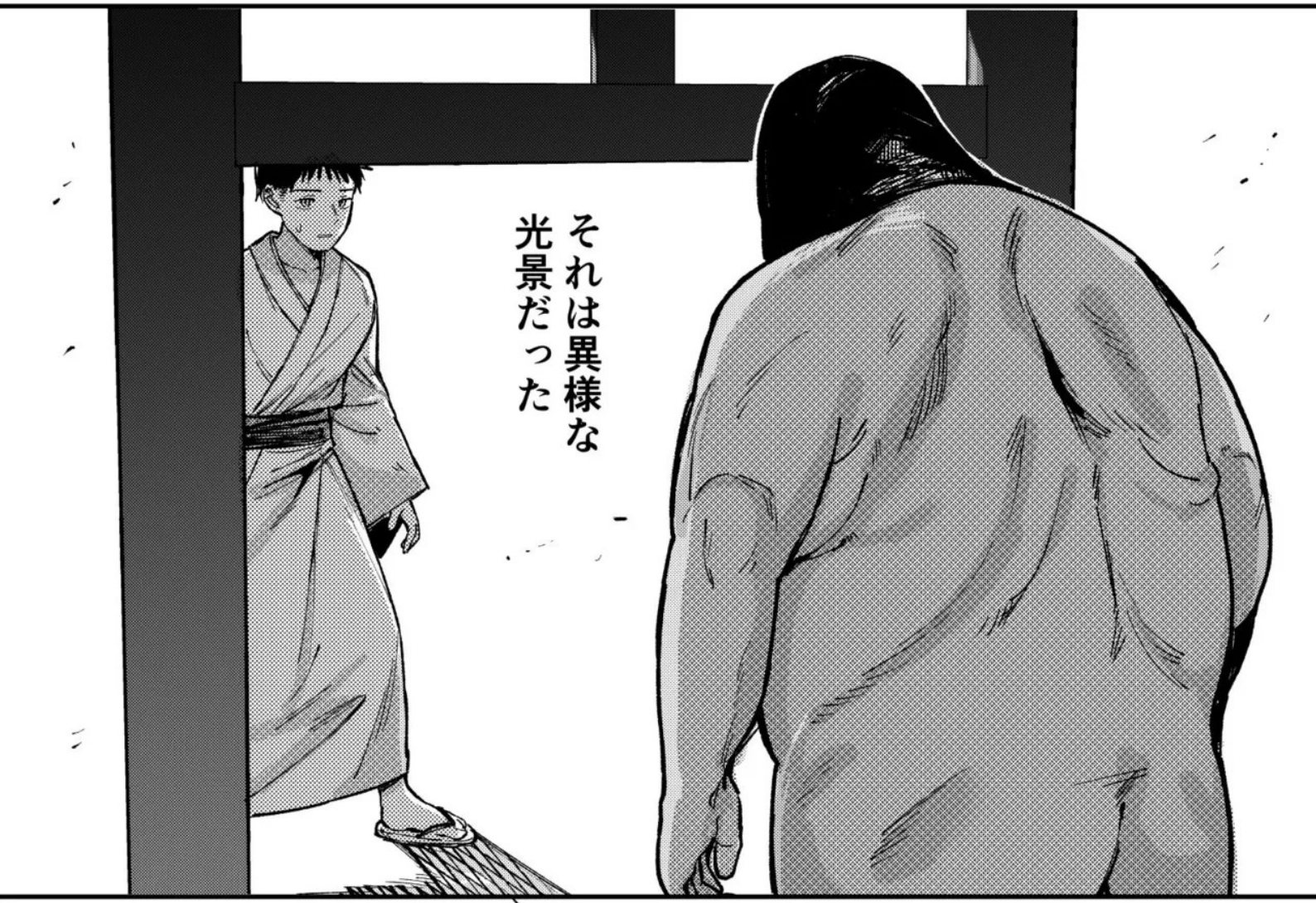
少女だけが
暮らす
楽園の島
白昼夢の中に
いるような
現実感のなさ——

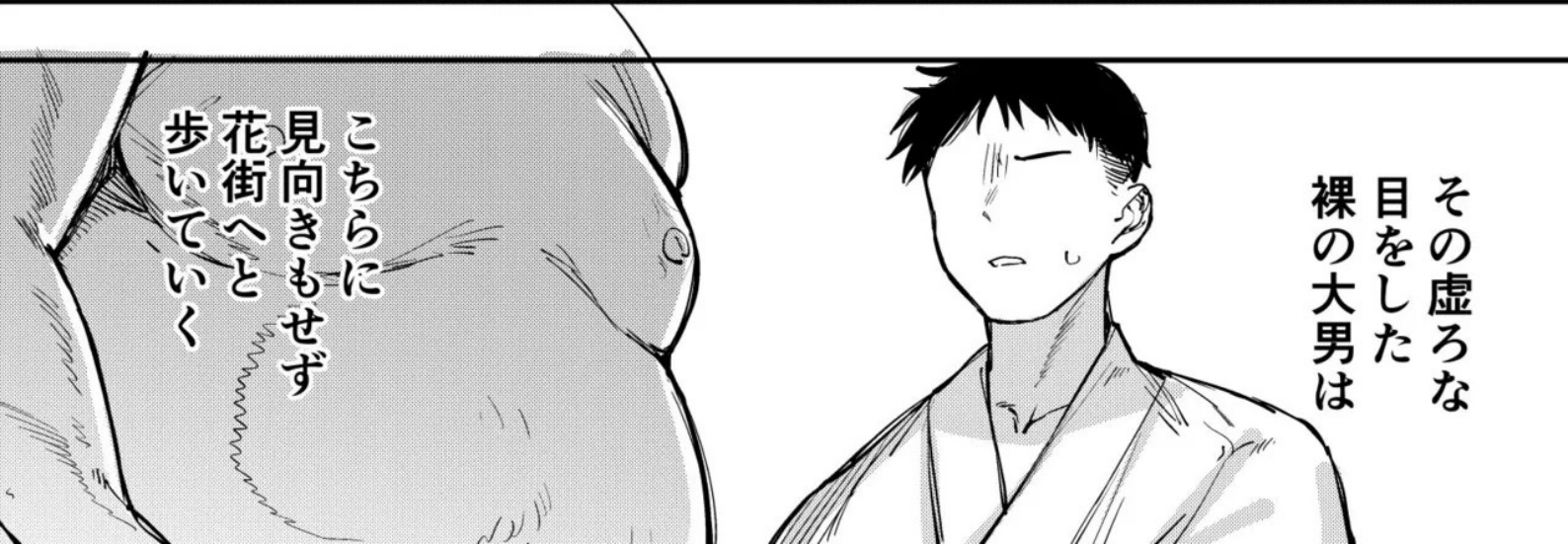
そうしてぼんやり歩いていると通りの端まで来てしまった

ガサッ
ガサッ


……神社？

……？
犬か何かいるのか…？


それは異様な
光景だった


その虚ろな
目をした
裸の大男は
こちらに
見向きもせず
花街へと
歩いていく

少女たちは
逃げもせず
こうべをたれ
手をあわせる
スッ
いつのまにか
男の逸物は
グロテスクに
怒張していた
ビキッ
ドッ
ドッ
ドッ
男はやがて
一人の少女の前で
立ち止まると
スッ

そのまま
少女を
犯した
あっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ズン
ゴリィ
ぐしゃあ♡

ビビッ
ビビッ
ドチュ
ドチュ
ドチュ

ぴちゃ
ドッ
ビュルッ
せーし♡
せーし♡
ドピュッ
ビュルルッ

ちょっ
ちょっと
あんっ
ズパン
ズン
ぐいっ
だめだよ
邪魔しちゃ
パパ
ボクは
青海楼の
ナツミ
ね、
うちの店に
おいでよ
アレは
気にしなくて
いいからさ
にっ

いい景色でしょ？
ウチの店の自慢なんだ……ん？さっきのアレ？
う～ん……神様みたいなもの、かなあたしらはアガリビトって呼んでる
そんなことよりさ、……コレ❤あんな激しいの見せられたらさぁ
なんか興奮しちゃった❤
スル、
鎮めてくれる？

あはっ♥
それぇ♥♥
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡
はぁ
はぁ
あッ♡
ズッ
ズッ
じゅぷ
じゅぷ
パーン
パーン
それ欲し
かったのぉ♥
奥まで
突っ込んで！
もっと
かき回して!!
はあっ
ぐり♡
はあっ
ぐり♡
ぬぷ
ぬぷぷ…
ぬ
うぉ

ボクやっぱセックス好きだぁ❤
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ズチュ
もっとシたいのに男がいないからさぁ
溜まってるんだ❤
はぁ…
はぁ…
もみっ
慰めてよお兄さん❤
んむ♡
ちゅっ♡
キュッ

あれ、もう
イきそうな
顔してる
ちょっと
早くない？
はぁ♡
はぁ♡
物足り
ないな～
あ、そうだ
いいこと
考えた❤
は！…
は！…
は！…
ギュ♡
えいっ♡
!?
!?
バッ

ドバッ
ドバッ
ビュルルル
ビュルルル
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ

みて
お兄さん

陽が
沈むよ

そっかぁ、
ナツミちゃんとこ
行ったんだ
元気な子
だったでしょ？
海が好きな子でね
この食材もあの子が
取ってきてくれたんだ

……そっか、
アレ見たんだ
気にするな……
って言っても
ムリだよね
アガリビトはね、
人間をやめて
高いところに
上がっちゃった人
普段はあんまり
山から下りて
こないんだけどね

あれには手出しも
逆らいもしない、
それが島のルール
お兄さんも
関わっちゃ
だめだよ
お山の方にも
近付いちゃダメ
そうすれば本当に
なんともないから
くぴ
それより
さぁ……
明日もまた
別のお店
行くんでしょ？
だから今夜
くらいは……
ね？
チラ…
あっ♥
んッ♥

秋津館
ずっとチアキの胸みてたっしょ～
バレバレだし❤
うりうり❤ど～だぁ
島一番の巨乳だぞぉ❤

は～ちょっと疲れちゃったぁ
すっ
ちょっと一服していい～？
ふー♡…
あ、穴は勝手に使っていいよぉ❤
あとはセルフサービスでヨロ～❤
十口～♡
ずぶぶぶ…
んっ♡
ぬぷっ♡

はぁ♡
あ～
そこそこ
はぁ♡
はぁ♡
お兄さん
上手ぅ❤
お兄さんの
チンチン
硬くて
きもちい❤
ズン
決ぃ
めた❤
お兄さん
チアキの
好きピに
したげるぅ❤
ドキ
ドキ
ズロロロロ～
ズロロロロ～

雪月花
マフユと申します
……あの、私見ての通り
あまり身体が丈夫ではないので……
スッ
……力いっぱい
犯してくださいね♥

おっぅ♡
そくっ♡
ぞくっ♡
ぞくっ♡
ん
ん
ん
ん
ガッシィ
ガポ♡
ガポ♡
じっぽ♡
じっぽ♡
んっ
じっぽ♡
ぐぐ…
ぅ〜っ♡
アッ
ん
ズップ
ズップ
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡

はぁっ
はぁっ
はぁっ
トロォ…♡
ビュルルル～
ぷぴっ
ヌポン
……ありがとうございました❤❤
はーい
はーい
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はぁい
お客様❤

あっという間に
数日が経っていた

女の子たちは
みな驚くほど
いい子だ

望んでここに
来たわけでも
ないのだろうに

だからこそ
気になる

初日のあの
出来事は一体
何だったのか

誰に聞いても
はぐらかされて
しまうが――

やっ

楽しく
遊んでる
みたいだね
島にもだいぶ
慣れたかな？

ところで
さ

お兄さんに
折り入って
頼みが
あるんだ

今朝の船で
この島に
来たんだ
この子は
ツボミ
お兄さんは、
ここに来る
人の中じゃ
『普通の人』
だからさ
ゴクッ
……最初は
そういう人が
いいと思うんだ
じっ
この子のはじめて、
もらってやって
くれないかな

慣らしは
しといたから
ちゃんと入る
はずだよ
怪我したら
可哀想
だからさ
ドキ
ドキ
ドキ
ところお…
たらふぁ…♥
ぽあ
トロォー♥
そう
そう
準備は
念入り
にね？
無理矢理が
好きだったら
悪いけど
はー
はー
はー
びくっ♥
じゅぶっ♥
じゅぶっ♥
じゅぶっ♥
ぢゅるるる
ぢゅるるる
ぢゅるるる
ぢゅぐっ♥

ツボミ、よく見ときなよ
ハァ…
ハァ…
あたしたちこれから何度もこれをするけど
始めては一回きりだからさ
ぐいっ
ズプ
ふー…
ふー…
ぎゅっ
ズプ…
ぷぷぷ…

どう？
初めて本物
入れた感想
でもなんか
怖いです……
お……
思ったより
痛くは……
バチ
ハッ
バチッ
ハッ
きゅうう

お……
お腹の中
じんじん
してっ
他の人が
動いてる
の……っ
すごい変な
感じで……っ
たんっ♥
たんっ♥
たんっ♥
あっ♥
スリュ

ふぅん……
うお!?
じゃ、こういうのはどう？
ちゅぶっ
びくっ♡
ひゃあっ

頭変になるぅ!!
恥ずかしい……っ
変に…っ
じたばた
じたばた
レロ
レロ

や……っ
ちゅろろろ
チュズ♡
ちゅる♡
ちゅる♡
びくッ
やめてくださいぃ……っ

ごめんごめん
かわいいから
ついイタズラ
したくなって
でも
滑りがよく
なったよ？
どう？
ちょっと
気持よく
なってきた？
お♡
あっ♡

……って
聞こえて
ないか
アッ♡
あ゛っ

ビュビュ
ビクン
ビクン
ビクン
あぁ
はー…
はー…
はー…
ひくっ
ひくっ
コポ…
……よく
頑張ったね
今日は
そのまま
寝ていいよ

……はは っ

随分
懐かれたね？

……

ぴと…

ぎゅっ

晩御飯には
帰ってくる
んだよ～

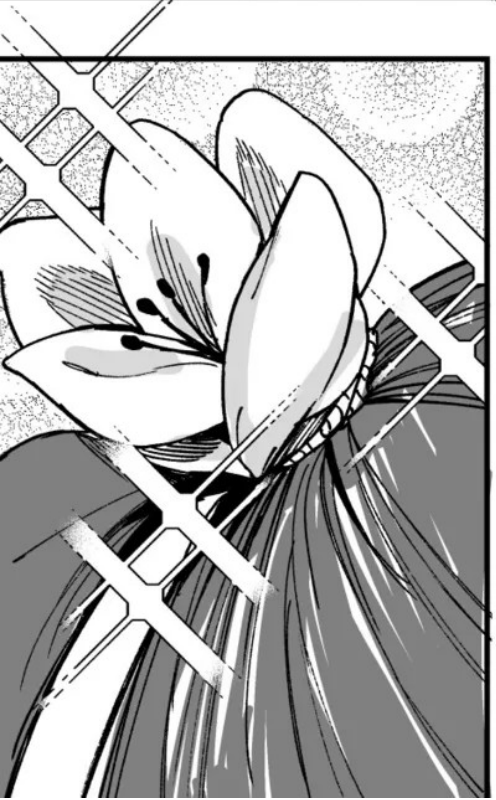
つっ

……まぶ
しいねぇ

ぐびっ

ぃ

色々販売中



……お兄さん、いつまでここにいるんですか？
……そっか、すぐいなくなっちゃうんですね……
……私も帰りたい
ハルノさんは優しくしてくれるけど……っ
急にこんなとこ連れてこられて……っ
これから何回あんなこと……
グスッ
グスッ
……相手がお兄さんだけならいいのに
ぐすっ
ヒック
ギュウウ…

いくら
かかっても
構わない
この子を
身請けしよう
と決めた
ズズ
ズズ

あれは神様
みたいな
ものだよ
おにいさん
たすけて
!!

あれには
手出しも
逆らいも
しない

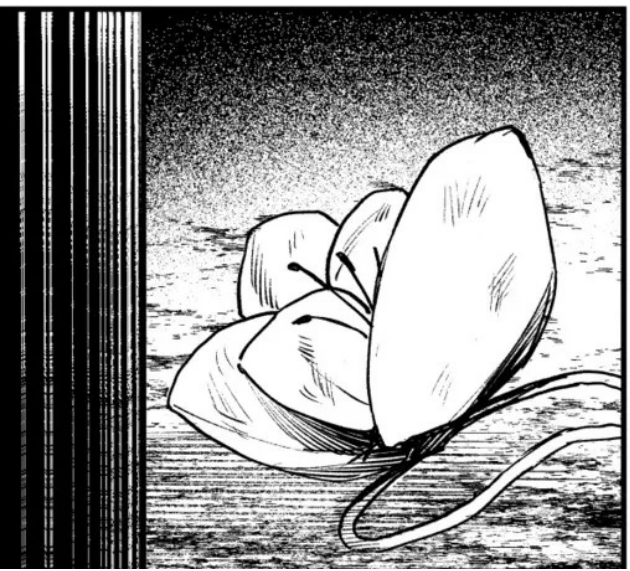
ぱちゅ♥
ぱちゅんっ
ぱちゅ♥
ズン
じゅぽっ
んぐッ
じゅぽっ
ズン
それがこの島のルール
ブブブ…
ゴポッ
プラー

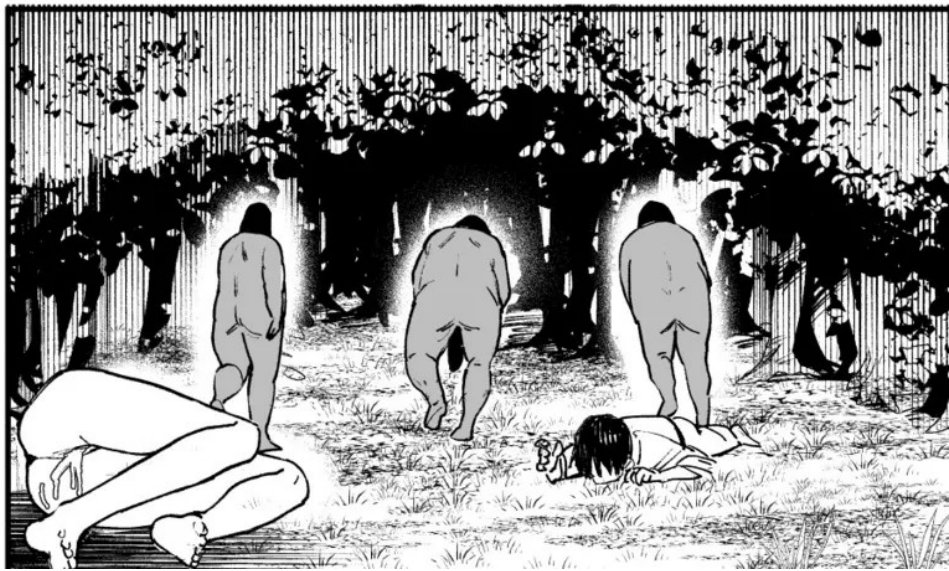
あれに
関わっちゃ
だめだよ
ゴポ
ゴポ
ゴポ
ゴポ

お山のほうに
行っちゃダメ
ぱぁ
ドプ
ドプ
ゴボォ

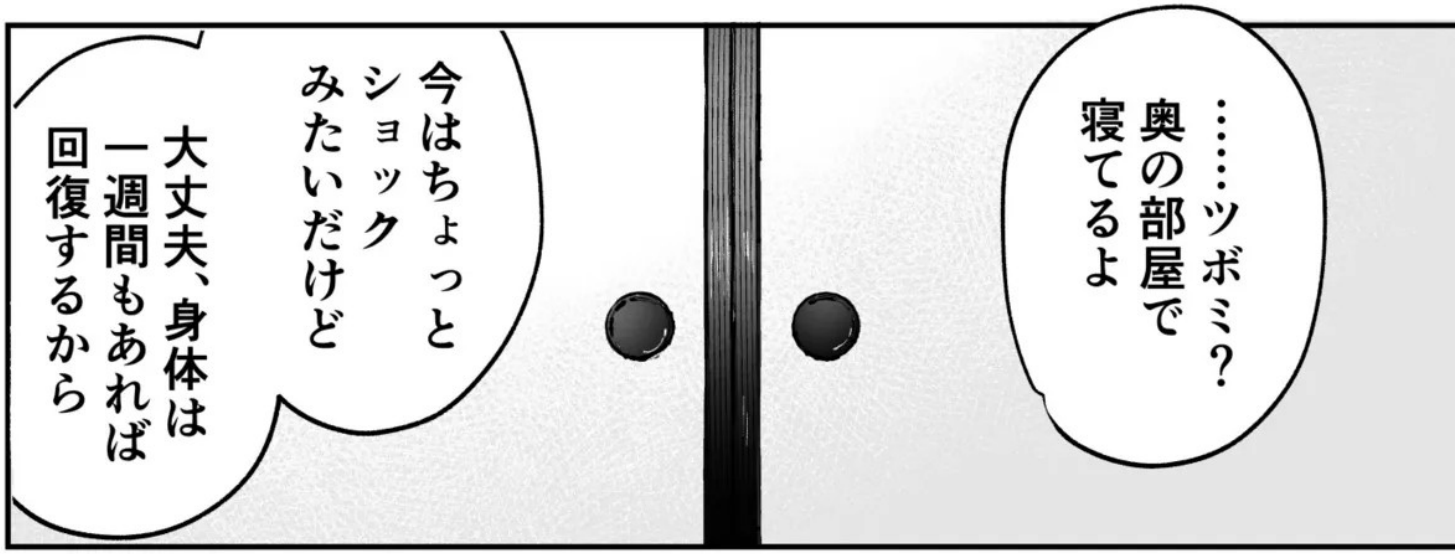
フーッ
フーッ
フーッ

そうすれば
本当に
なんとも
ないから——
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ





……目が覚めた？
……言ったのに、あっちに行っちゃダメだって


……ツボミ？奥の部屋で寝てるよ
今はちょっとショックみたいだけど大丈夫、身体は一週間もあれば回復するから

あの子を身請けしたい？……今すぐ？
……ムリだよお金の問題じゃないんだ
女の子は年季があけるまで島を出られない決まりだから
ごめんね

……でも
ひとつだけ
方法はあるよ
本当にあの子を
独占したいなら
お兄さんも
アガリビトに
なればいいんだよ

全財産を放棄して
上のヒトに
渡せばいい
そうしたら
お兄さんも
アガリビトに
してもらえる
この島の中では
何をしても許される
そんな存在になれる
女の子たちに
囲まれて
死ぬまでこの島で
暮らせる
あの子をいつも
そばに侍らせて
おくことも

……どうする？
お兄さん

ハルノちゃんも年季明けかい
寂しくなるね
ははっ
残った子たちによくしたげてよ
……いきなり学生になれって言われたってね
いいひとがいる子がうらやましい
上のヒトのご厚意さ、受け取っときな
あんたは働き者だったからね

働き者だったせいだよ

あたしのいい人はみぃんな上がっちゃった

お兄さん、気持ちいいですか？
んっ♥
ぷにっ
ぷにっ
どこかかゆいところはありませんか？
れりゅ
ちゅ♥
れりゅ
次は何してほしい～？
すうう♥
はあっ
はあっ
かぷっ♥

ねぇツボミ、
ちょっとは
ボクに
代わってよぉ
ムー
だめです♥
ぽちゅっ
ぽちゅっ
ぽちゅっ
ぽちゅっ
ぽちゅっ
お兄さんは一生
私がお世話
するんです♥
ケチ～
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
ぽんっ
ぽんっ

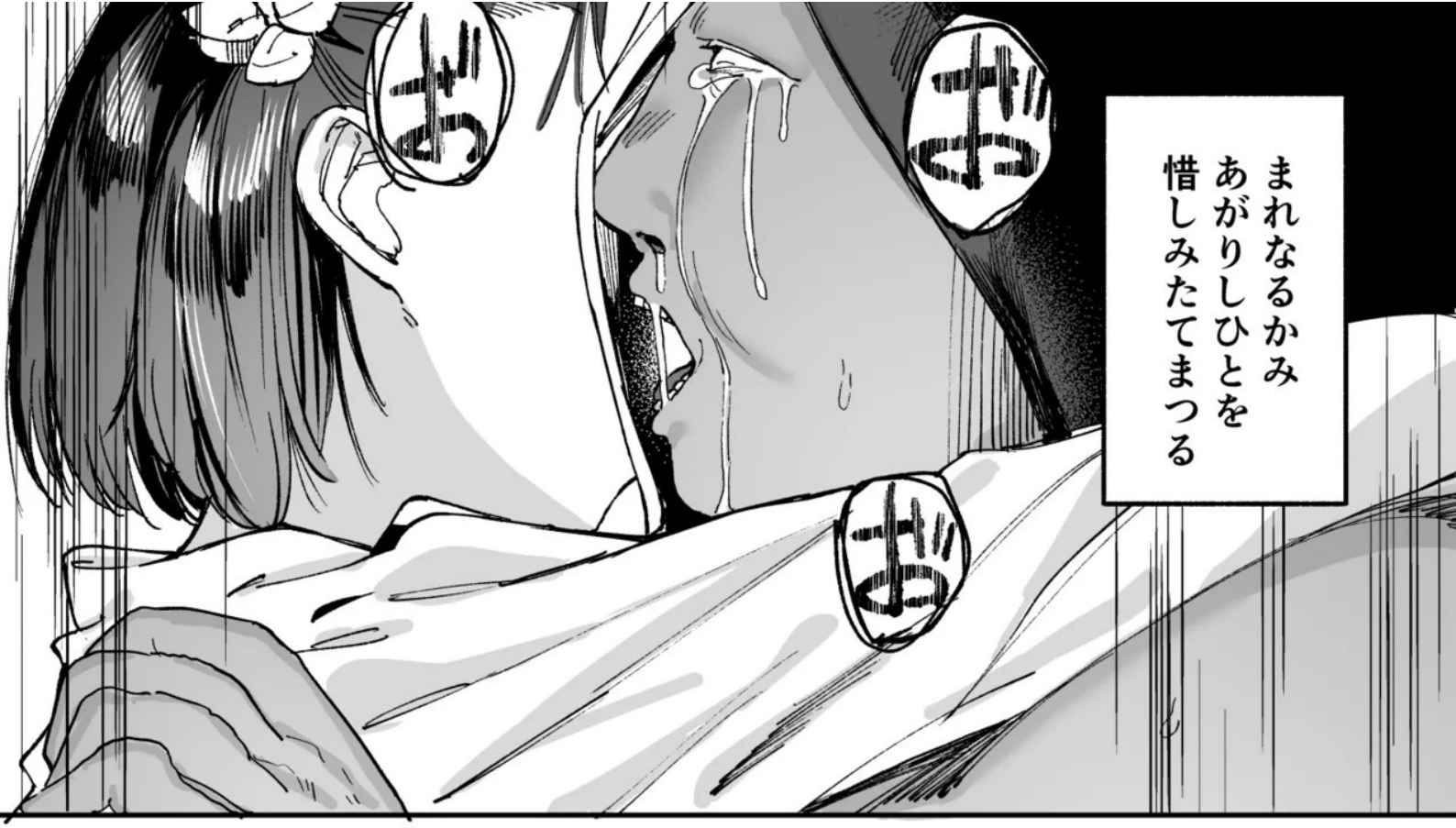
あ、見てあれ
ハル姉の船だ

数年後

めはほとんど
みえなく
なっていた
てあしがくさに
すりきれても
もはやいたみも
かんじない
からだがおもい
あたまがいたい
いきがくるしい

それよりなにより
たえがたいのは
ひきさかれる
ようなうえ
はらはもう
へらない
のになぜ
なんだ
おれはなにを
もとめている
なぜあしが
ひきよせられる
ひかりに——

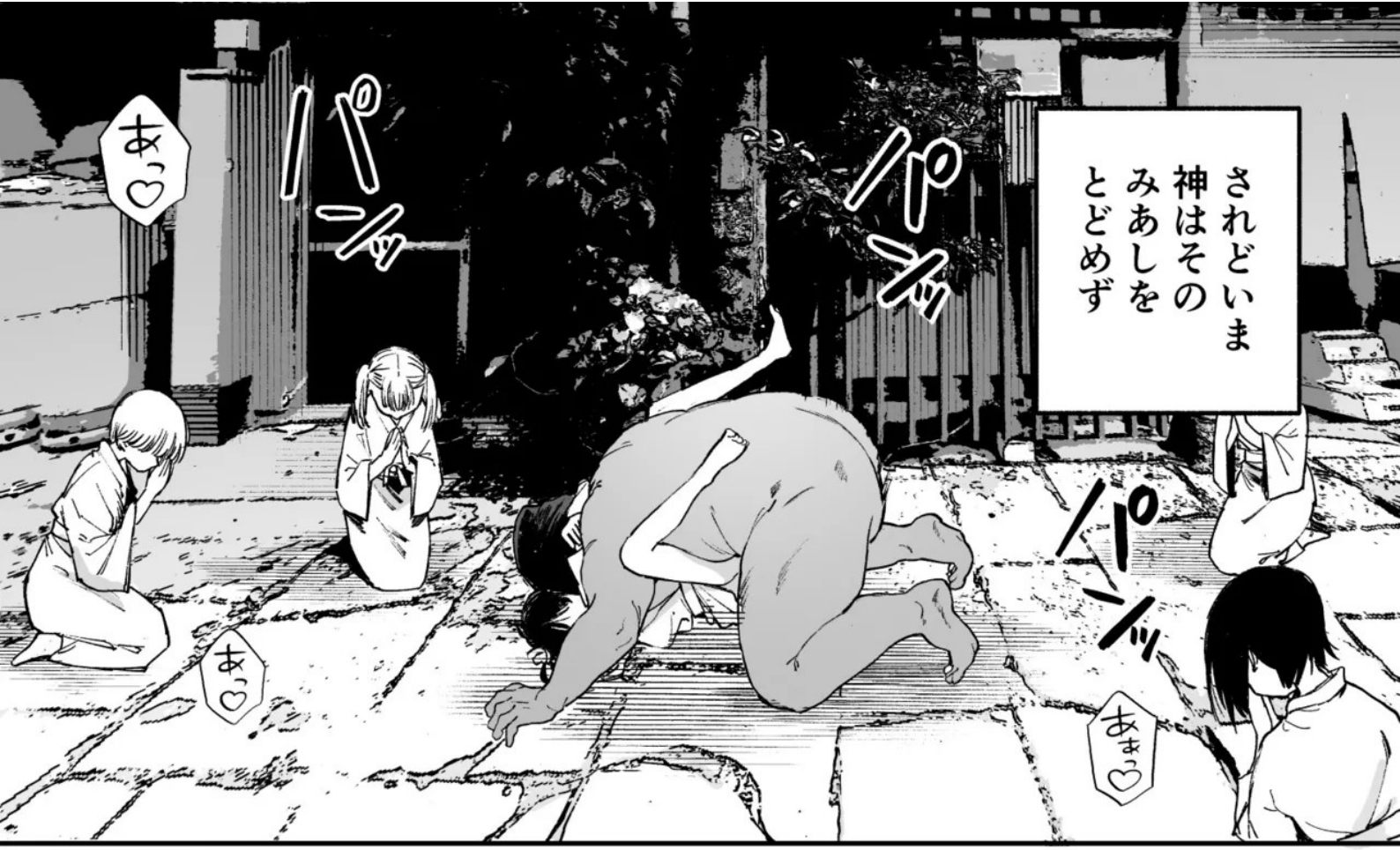
大丈夫
ここにいるよ
——お兄さん

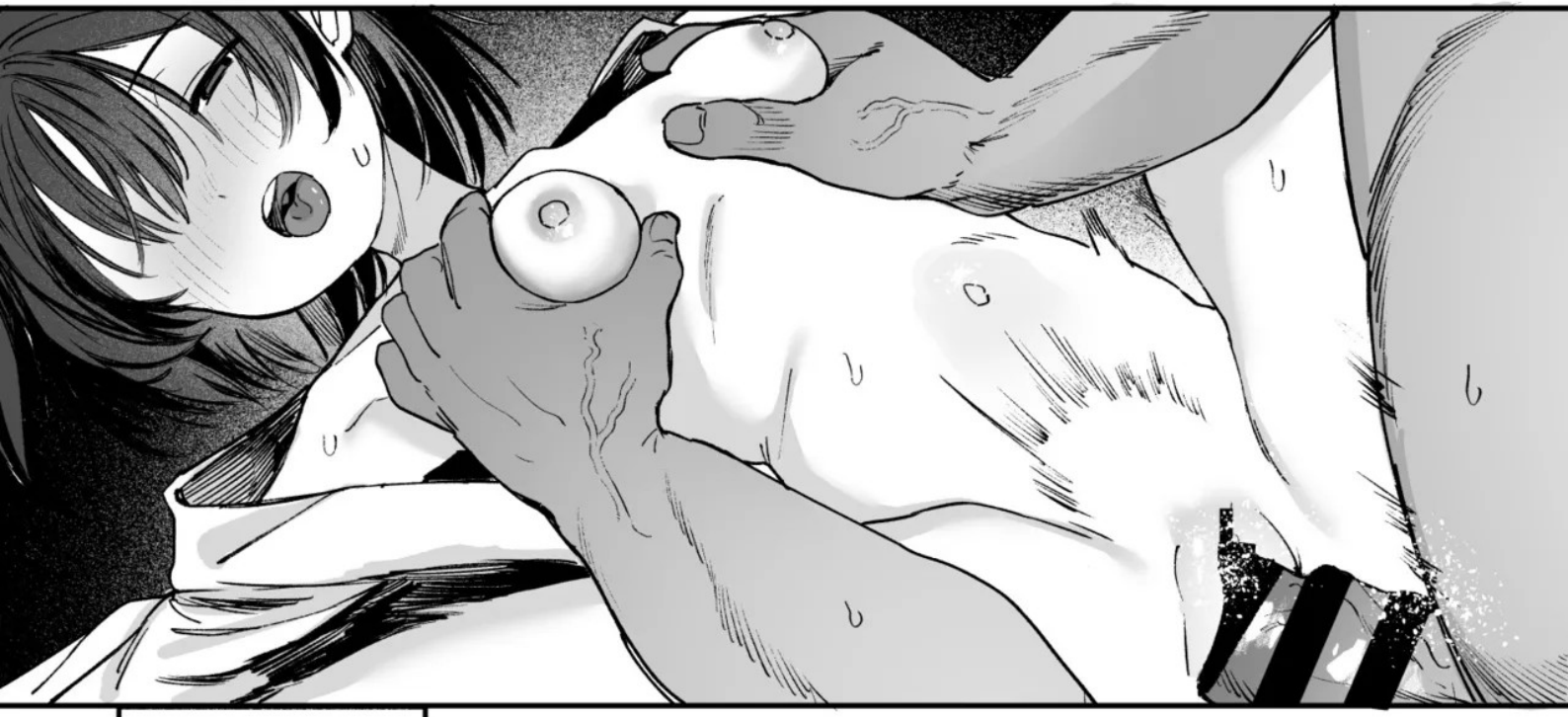

まれなるかみ
あがりしひとを
惜しみたてまつる

かしこみ
かしこみて
申さく

かけまくも
かしこき
まれひとの
神の大前に
あっ

常世国より
来ませし神
ツ
幸をたまい
実りもたらし
ヒキ
ヒキ
ひとよろこびて
日々をすごせし
あっ


されどいま
神はその
みあしを
とどめず
パーン
パーン
あっ♡
あっ♡
あぁっ♡



天つみちを
たどりて
常世国へと
かへりたもう

あな惜しきかな
そのみすがた
み言のひびき
み手のめぐみ
もはやたまはることも
かなわずといへども
われなお
おろがみ
たてまつる

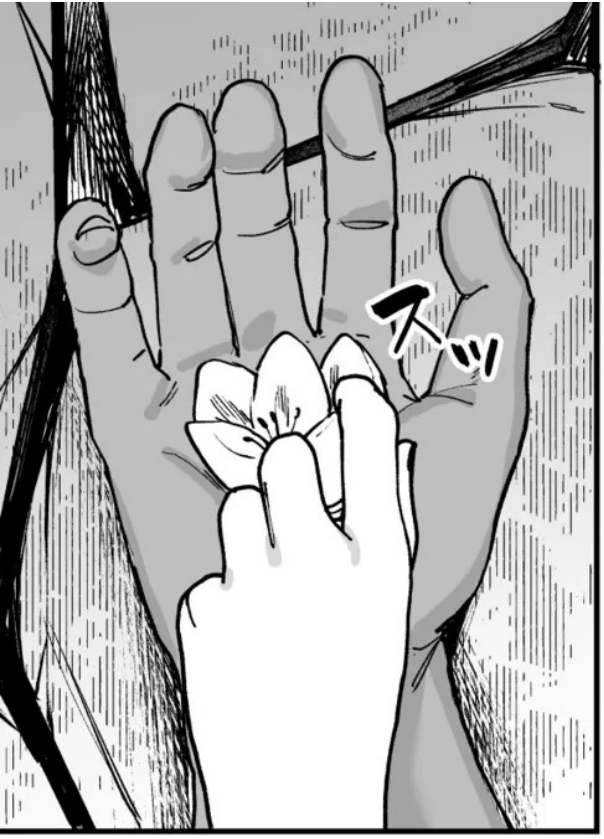
ねぇ、もう
イきそう
なんでしょ？
なんだって
わかるよ
だって
お兄さんは
私の——
ぽっ
ぽっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ

ドクン…ドクン…
グッグッグ…

ねがはくは
そのみ光
たうることなく
かなたよりも
ビクン!!
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ
びくッ
ドク
ドク
ドク
ドク

この地を
てらしたまえ
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡

神のみふね
天かけて常世へと
かへりたまうとも
ぴゅっ
ドロォ…
いつの日かまた
めぐり来ませと
はぁ
はぁ
かしこみ
かしこみも
申さく
ハァ
お兄さん？
ハァ
ハァ



おやすみ、
お兄さん

いつの
日かまた
めぐり
来ませと

2025　©トリソルト

作画：トリウチ／原作：なだソルト

Thank you for your purchace!